

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	24
支出年月日	平成 30年 10月 5日
支出項目	調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	

**ご利用明細**      三菱UFJ銀行

ご利用いただきありがとうございます。

年月日	取扱店番	お取引内容
30100		お振り込み
受付番号/取引番号/支店番号/口座番号		
*****		
		お取引金額
		¥34,700
*****		
お振込み ご請求金額	残高	
¥3,580	¥108	
銀行		
支店		
普通		
カ)ク ラファイブ		
ナカシマ カオリ様		

お振込みのお振込人へお振込み

支出内容 (按分の計算方法)	34700 × 70% = 24290円 + 108円 (振込手数料) 合計 24398円
その他	広報紙印刷代

- \* まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。

芦屋市議会議員 無所属 3期目

# 中島かおり

9・10月議会  
市政報告

清く、正しく、たくましく！  
“実現する”  
元タカラジェンヌ！

**プロフィール**

豊光幼稚園（公光町）、神戸海星女子学院小学校・中学校 高校、宝塚音楽学校卒業。宝塚歌劇団 寿ななみ「Me&MyGirl」「ベルサイユのばら」などに出演。育徳高校、関西外国語大学短期大学部、放送大学（教養学士）、神戸大学大学院人間発達環境学研究所 前期博士課程修了。国際ボランティアの活動に参加、兵庫県イーブアンドバイザー養成塾修了10期生、兵庫県イーブ市民講師人材登録、元兵庫県男女共同参画推進員。2007年統一地方選挙に立候補し、初当選。連続3期当選。第75代副議長。日本社会教育学会会員。関西学院大学にて非常勤講師の経験あり。JIAM/パブリック・マネージャー認定（2013年5月） 防災士 ひょうご防災リーダー（2015年度修了）

## 台風21号等の災害にあわれた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

全国的に台風災害が目立っていますが、芦屋市においても台風21号による被害は大でした。停電、断水、高潮の被害により多くの方々が大変怖い思いをされたと思います。兵庫県9月補正予算の発表に伴い、台風21号の被災者に対する支援事業に係る経費の追加、債務負担行為の追加を行うため第83号議案 平成30年度芦屋市一般会計補正予算（第3号）が追加提案され、総務常任委員会が9月25日に開催されました。被災者生活再建支援金（150万円）と住宅災害復興融資利子補給金（106万円）の合計約256万円という内容です。

大阪湾岸の高潮対策検討委員会の中で、今後、状況の把握と原因の究明、再発防止策の検討がなされます。隣接都市との連絡も密にしていきながら、現状の国や県などの支援の対象とならない方々への支援、救済措置からこぼれた部分への対応についても延長線上での検討がなされることをお願いしたいところです。そして芦屋市の行政に頑張ってもらいたいと思います。

## 防犯カメラについて～地域における防犯の活動から～

芦屋市内には芦屋市が設置したものを合わせて約190台の防犯カメラがあります。阪神間において「安心安全のまちとして約1000台設置」しているまちがあります。市民の方からもそれくらいの数を芦屋市でもつけることができないのか、とのお問い合わせを頂くことがあります。しかし、人口や自治体の規模と比較して、市域の面積等や犯罪認知件数等から割り出すと、すでに芦屋市もそのまち以上に防犯カメラは充実しているということになるようです。

防犯カメラは決して万全ではなく、頼りすぎるのはよくないと思いますが、住民の方々かどかが安全でどかが危ないのかといった視点でまちを歩き、皆で話し合うことが安全・安心につながるのだと思います。

## 市立精道こども園整備説明会に出かけてまいりました。

名称（仮称）市立精道認定こども園  
施設管理 幼保連携型  
設置場所 設楽町所  
平成31年（2019年）4月 芦屋市川西町11-10（現 精道幼稚園）  
平成33年（2021年）4月 芦屋市精道町9-16（現 精道保育所）

芦屋市における公立のこども園は初めてのことで、こども園にすべき幼稚園にすべきか迷っておられる保護者の方もおられます。芦屋市として、子どもの未来に責任をもつことのできる施設の整備となるようにしっかりと注視してまいります。（仮称 市立西蔵認定こども園は平成33年（2021年）4月から運営開始予定です）

## マンホールカードをご存知ですか？

～中島かおりの取り組みが実現～

下水道は間違いなく最重要インフラであるにもかかわらず、その機能・役割等が広く知られていないのではないかと思います。しかし、誰もがまちを歩いていて、御当地ならではの名所や名物が描かれたマンホール蓋に興味を持たれたことがあるかもしれません。



下水道事業をPRするためのマンホール蓋のコレクション。テーマとして、マンホールカードが発行されており、芦屋市も8月11日（第8弾）より発行されることとなり、全国で累計418種364自治体となっています。

8月11日の配布開始時に出かけてまいりました。時間前に到着して一番乗りを目指しましたがすでに県外からの方が待っておられました。その後もひっきりなしに市外、県外から芦屋市のマンホールカードを求めて来られたので驚きました。シティプロモーションデザイン蓋によるカードになっていますので、市外からのお客様にも芦屋のまちのよさを少しでも味わって頂けたらと思います。

配布ですが、平日は芦屋市役所東館1階 下水道課（芦屋市精道町7番6号）、休日は芦屋市役所北館地下1階 整備室にて9時00分～17時30分となっています。まだご存知ない方は是非、手に入れてご覧ください。



提供 中島亮子さん

<b>決算 一般会計</b> 平成29年度（2017年度）の決算が完了しました。	
歳入総額	468億1820万2千円 前年度に比べ 16億2218万3千円 3.4%増加
歳出総額	460億1967万9千円 前年度に比べ 17億9732万5千円 4.1%増加
翌年度への繰越財源	4億4146万1千円 実収収支 3億5706万2千円
基金残高（一般会計）	28年度末現在高 156億5274万円（総合計） 29年度末現在高 131億3961万9千円（総合計）

**KAORI'S DIARY** 9月

敬老会 会場

- 1日 音楽発表会  
コンサート（県立美術館）例会
- 2日 学園を考える会 打ち合わせ  
オープニングパーティー
- 3日 本会議 議会報告会班会協  
パネル展（シルバー人材センター）
- 4日 建設公営企業常任委員会中止
- 5日 民生文教常任委員会
- 6日 総務常任委員会
- 7日 建設公営企業常任委員会
- 8日 狩猟免許取得試験
- 9日 自治会
- 10日 民生文教常任委員会 総務常任委員会
- 11日 議会運営委員会 音楽会
- 12日 本会議 一般質問（中島かおり登壇!）
- 13日 同
- 14日 同 決算特別委員会
- 15日 敬老会 写真展（芦屋のペット大集合）拡大ゼミ
- 16日 避難訓練
- 18日 建設公営企業常任委員会
- 19日 消防団精道分団視察 女子会
- 20日 打ち合わせ
- 21日 臨案説明会 こども子育て会議傍聴 ライブ
- 22日 露田碎花展開会式 三条コムスク創設40周年
- 23日 Me Too
- 24日 緑地清掃 自主防災会 研修 防災士の会
- 25日 本会議 総務常任委員会 代表者会議
- 26日 決算特別委員会  
市立精道こども園整備説明会
- 27日 同 幹事会 堺の竹山修身市長と（ベトナムとの交流の場にて）
- 28日 同
- 29日 わがまちクリーン作戦（中止）  
勉強会 役員会 打ち合わせ
- 30日 ミニ勉強会

24-2

### 空き家対策について

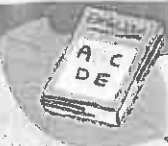
日本の住宅の7軒に1軒は空き家だと言われています。なぜこんなに空き家が増えたのかについては、様々な要因が考えられます。そして「空き家を増やさない」という予防という視点も欠かせないのではないかと思います。



一般質問とは？ 本会議において議員が行政全般に対して、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信を質すことです。

### 教育について

学校現場における教育については、小学校は2020年4月から、中学校は2021年4月からの学習指導要領への移行に向けて大きく変わろうとしています。



プログラミングが小学校から教えられる、あるいは、小学校から外国語教育が充実されるということなどは、ニュース等で取り上げられることもありこれらについては比較的知られているところではないでしょうか。

しかしマイナンバー、主催者教育、災害対応を含む防災・安全教育、についてはどのように準備をし、実践されていくのか。

英語教育については資格等についても有益とは考えられますが、特色ある取り組みとして「国際バカロレア」<sup>※</sup>に手を挙げることを提案し、小中一貫教育についても質問しました。

またこういう時代であるからこそ、全てがペーパーレスではなく、紙媒体に直接触れることで目で見、ページをめくる手の感覚など複数情報により、知識を得て自ら考えるということも必要であり、全校で格差があることから、「子ども向け新聞」の全校配備についても提案しました。

国際バカロレアの認定までは考えておらず、小中一貫校の設置は考えていないとのこと。「子ども向け新聞」については、半数以上の学校で定期購入しているが、写真新聞についても購入しており一律の配置は難しいとのこと。

予算上のことも考えられるかと思いますが、教育に必要なことについては「予算が理由」となることはしないで頂きたいと強く願うところです。

※国際バカロレアとは

多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。

文部科学省では、グローバル人材育成の観点から、国際バカロレア (IB) の普及・拡大を推進しており、「日本再興戦略-JAPAN is BACK-」(平成25年6月閣議決定)に基づき、国内における国際バカロレア認定校等(ディプロマプログラム)を2018年までに200校に大幅に増加させることを目標としています。(文部科学省HPより引用)

芦屋市の空き家の戸数は約2000戸とのこと。防火上の理由から地域における空き家対策についても重要であり、警察や福祉等との連携も必要とされるのではないのでしょうか。

空き家対策については8月に講師を招いてミニ勉強会を開催し市民の皆さまとともに現状と取り組み、対策について学びを深めておりました。

【芦屋市では 空き家活用支援事業 が8月より開始されています】

- ☆空き家を活かしてみませんか
  - ☆空き家のリフォーム費用を助成します
  - ☆地域に根差した飲食店を開きたい、自治会の集会所が欲しい、住民との交流拠点に活用したい
- など、空き家を活かす際にリフォーム費用が助成されるものです。詳しくは担当課(住宅課)にお問い合わせください。  
電話 0797-38-2721



### ガラス対策について

「カラスの追い払い機器」について質問しました。

「カラスが怖がる音の声」が重要なのだそうです。現場でカラスと格闘しておられる市民の方々の意見を入れてカスタマイズされたものを導入することを提案しました。

音のボリュームの関係がありどこでも使うことは難しいかもしれませんが、市全域において今後希望者には貸し出してもらえとのことでした。



カラスの追い払い機器

### 市役所内に障がい者就労支援のスペースを求める

芦屋市立図書館(本館)の大規模改修(工事)に伴って、この10月より約半年間の予定で市役所北館1階の市民課横のスペースに、仮設窓口が設けられます。

その後、図書館の仮設窓口がなくなった後、このスペースがどのように活用されるのでしょうか。

庁内に作業所が存在する市役所、コンビニ、カフェ、あるいは売店など取り組みがなされているまちがあるように、芦屋市役所においても障がい者就労支援という取り組みをすることを提案しました。



芦屋市役所北館1階市民課横のスペース

今後の利用に関しては、市民交流やカフェ等による障がい者就労支援への活用も含めて検討して頂けるとのことなので、どのような形になるのか来年の春を待ちたいと思います。

11・12月議会の予定	11月22日	議案説明会・議会運営委員会	11日 本会議	
	26日	本会議・総務常任委員会	(☆中島かおり登壇予定☆)	
	29日	議会運営委員会		
	30日	本会議	12日 本会議	
	12月 3日	建設公営企業常任委員会	13日 本会議	
	4日	民生文教常任委員会	21日 本会議	
	5日	総務常任委員会		
	10日	議会運営委員会		
			問い合わせ先 市議会事務局 ☎38-2001	傍聴にいらしゃいませんか

### JR芦屋駅南地区再開発に伴う影響について

JR芦屋駅南地区再開発に伴い、芦屋市は駅北側から南側へ、バス本数等の移動についてこれまで言及してまいりました。その構想はどのようなもので、阪急バスとの協議はどうなるのか。

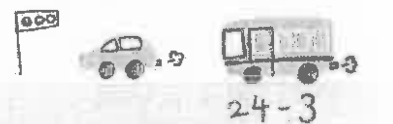
都市計画マスタープランで「都市回遊ゾーン」などにも位置付けられています。交通量の増加に伴う影響、国道2号線以南のさくらの景観、プランディングエリアとの兼ね合いなどどのように考えるのか。

現在のバス停やバスの路線等については市民の声を聞きながら、縦割り行政の弊害を招くことなく横断的な取り組みを提案しました。

JR芦屋駅北側から南側へのバス便数は、1日あたり102便から5271便になると想定している。交通広場完成後は駅南側での発着も可能とすることにより南方面に向かう路線の利便性向上につながるものと考え。バス停は、駅南側で1か所から3か所に増設を計画しているが詳細は今後検討していくとのことであり、阪急バスとの協議は、もう少し先になるようです。

エリア内の街路景観や通行形態は、地元住民の要望を踏まえて検討していく、とお答え頂きました。

行政だけの都合で決めていくのではなく、丁寧に進めて頂けるように注視してまいりたいと思います。



24-3

### 政務活動費について

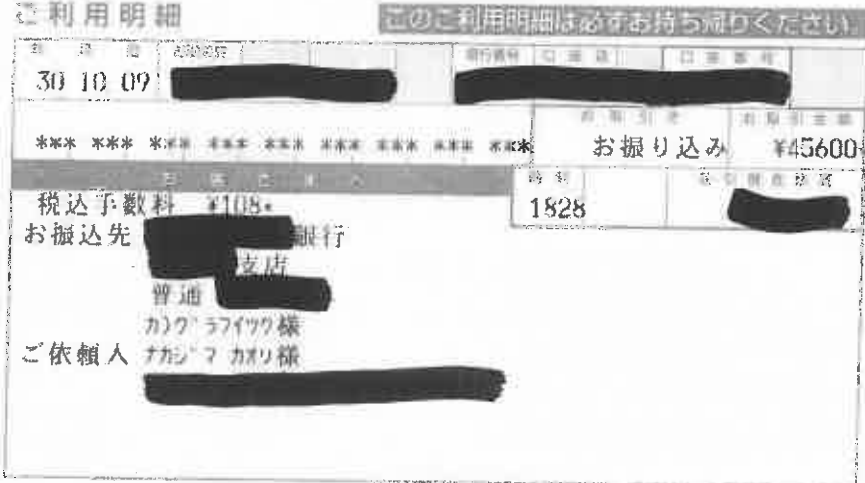
あり方について検討会議が持たれることとなりました。中島かおりはこの検討会議のメンバーではありませんが、政務活動費の透明性をより高めるために、しっかりと見ていきたいと思っています。

### 編集後記

金木塚のかおりが夏の終わりを告げ、新たな季節を迎えてくれるように感じました。以前元号を継承しつつ西暦との併記など、わかりやすさをどのようにするかを検討を提案したにもかかわらず、自身においても元号と西暦との併記についてできていないことがあります(#^^#) 秋まつりも台風25号の影響で中止となり、楽しみにしている行事なので残念でした。それでは皆さま、どうぞお元気で過ごしてください。



## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	25
支出年月日	平成 30年 10月 9日
支出項目	調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
	
支出内容 (按分の計算方法)	$45600 \times 70\% = 31920 \text{円} + 108 \text{円 (振込手数料)}$ 合計 32028円
その他	広報紙印刷代 (資料は10/5に添付)

- \* まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。

